



5. 水 泳 章

所属： _____ 第 _____ 団 _____ 隊 スカウト氏名： _____

	考 査 細 目	考 査 方 法	合格年月日	認印
(1)	水泳初心者に対して行うべき注意を知り、準備運動およびパディ・システム(2人組法)を指導できること。	口述(注意) 実演		
(2)	500m以上を泳ぎ続けること。 (場所と時間は制限せず)	実演		
(3)	外出着(上着、ズボン、シャツ、ソックス)および靴を20秒以内に脱ぎ、水中に飛び込むこと。	実演		
(4)	岸、船、桟橋などより水中に飛び込むときの注意につき説明すること。	口述		
(5)	岸より5m水底にある4kgの物体を水底に潜り、泳ぎながら岸まで引き上げること。	実演		
(6)	溺者を発見した際、自分の水泳能力とそのときの状況に応じてとり得る処置を説明し、これを実演すること。	口述・実演		
(7)	水泳後の健康、衛生につき、説明すること。	口述または記述		
(8)	50mを55秒以内で泳ぎ得ること。	実演		
(9)	ライフジャケットの効力、浮力(自分の体重は何キロの浮力のライフジャケットであれば浮くか)、正しい着用の仕方を調べ、これを実演すること。	実演と口述		

考査細目のすべてに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 _____ 印